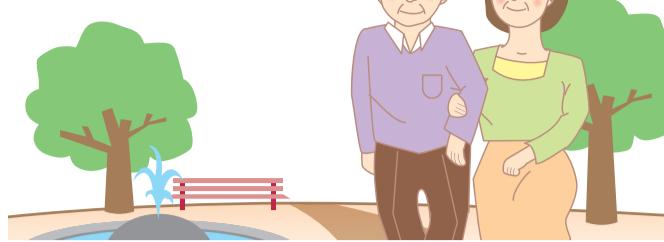


取扱説明書

耳かけ型補聴器 PHA-B51

PION0036 PHA 13 1403A-14031K



イヤーパートナー

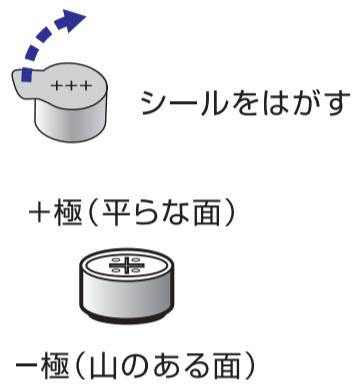
1 準備

ご使用になる前に、別紙「サウンドチューブ・イヤーチップの取り付け方説明書」を参照のうえ、サウンドチューブ、イヤーチップを取り付けてください。電池を入れてください。

補聴器をご使用になる前に、別紙「サウンドチューブ・イヤーチップの取り付け方説明書」を参照のうえ、サウンドチューブ、イヤーチップを取り付けてご使用ください。

電池を入れる

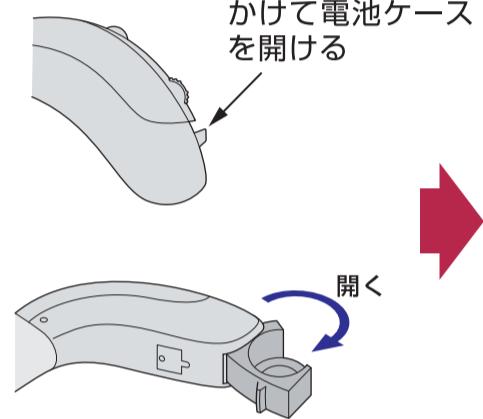
- ① 電池のシールをはがす
2~3分放置してください。



※空気電池は+極に空気中の酸素を取り入れる必要があります。

② 電池ケースを開く

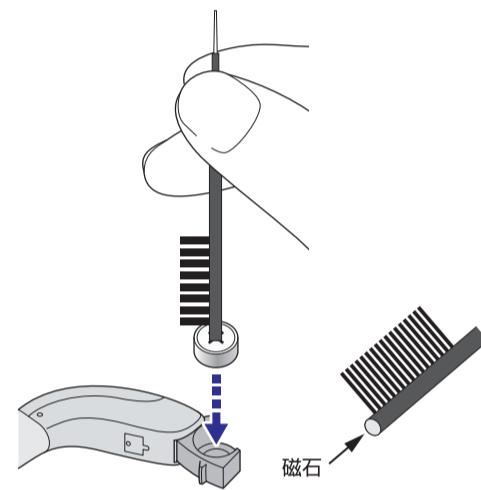
この出っ張りを引っかけて電池ケースを開ける



※電池ケースを外側に開きすぎないようにご注意ください。
軽く止まるところ以上に開けると破損する可能性があります。

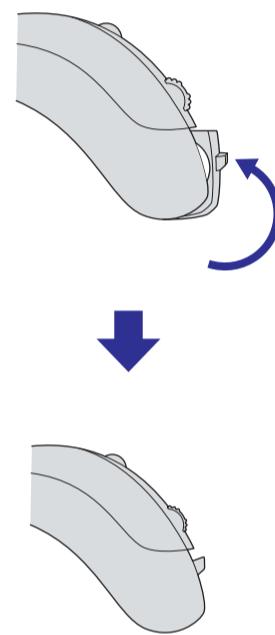
- ③ 電池ケースに電池を入れる

掃除ブラシを使って、+極(平らな面)を上にして入れてください。



- ④ 電池ケースを閉じる

電池ケースを完全に閉めると電源が入ります。



- 電池は空気電池PR48(13)を使用してください。
- 電池寿命は連続使用で約180時間です。
- 電池が消耗すると聞こえにくくなります。
- 電池寿命は使用条件によって変わります。
- 付属のお試し用電池は電池寿命が短い場合があります。
- 電池をご使用になるまでは、シールをはがさないでください。
一度シールをはがした場合、使用しなくても電解液の劣化によって電池寿命は短くなります。
一度シールをはがした空気電池は、使用しなくとも約1か月を目安に交換してください。
- 電池は液漏れする場合があります。長時間使用しない場合は、電池を取り外してください。

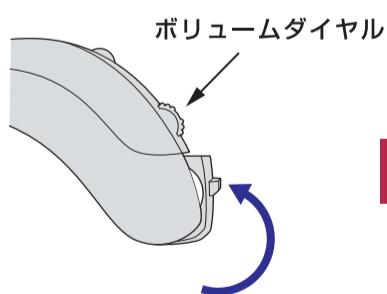
※掃除ブラシの先は磁石になっていますので、電池をくっつけて入れてください。
※電池が正しく入らない場合は、電池の向きと種類を確認してください。
無理に入れると故障の原因となります。

2 使う

電源を入れて装着し、音量と聞こえモードを選択してください。
使い終わったあとは、携帯ケースに入れて保管してください。

1. 電源を入れて補聴器を装着する

① 電源を入れる



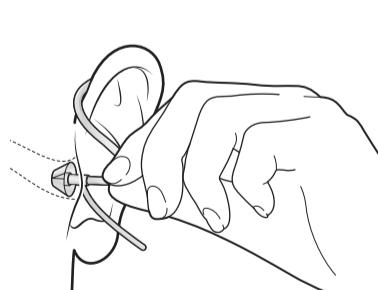
空気電池を入れて電池ケースを閉めると、「ポン」というアラームがなり、自動的に電源が入ります。
ボリュームダイヤルの位置を"1"にしてください。

② 補聴器を耳の上にかける



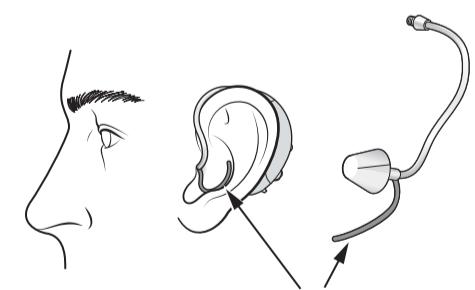
補聴器を耳の上にかけます。

③ イヤーチップを耳穴に入れる



イヤーチップをしっかりと耳穴に入れます。

補聴器を装着したら、サウンドチューブの長さ、イヤーチップのつけ心地を確認してください。



スポーツロックを、上図のように耳たぶ上側のくぼんだ所にはわせてください。

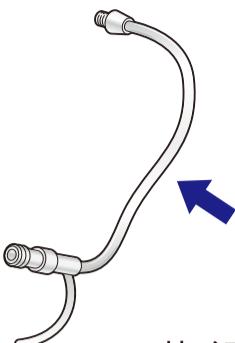
裏面へ続きます

※ 実際のサウンドチューブ、
スポーツロックの色は透明
です。

サウンドチューブ、イヤーチップが合わないと感じたときは

別紙「サウンドチューブ・イヤーチップの取り付け方説明書」を参照のうえ、お好みのサウンドチューブ、イヤーチップに交換してください。

サウンドチューブの長さはS、M、Lの3種類、イヤーチップはM、L、フリーの3種類あります。(ご購入時、フリーサイズのイヤーチップは左右のMサイズのサウンドチューブに取り付けてあります。)



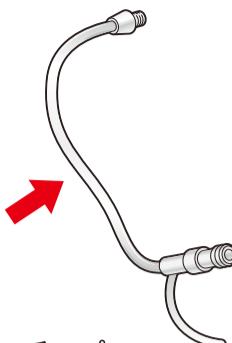
サウンドチューブ

左耳用 文字色青色

Sサイズ	0B
Mサイズ	1B
Lサイズ	2B

右耳用 文字色赤色

Sサイズ	0B
Mサイズ	1B
Lサイズ	2B



イヤーチップ



M



L



フリー

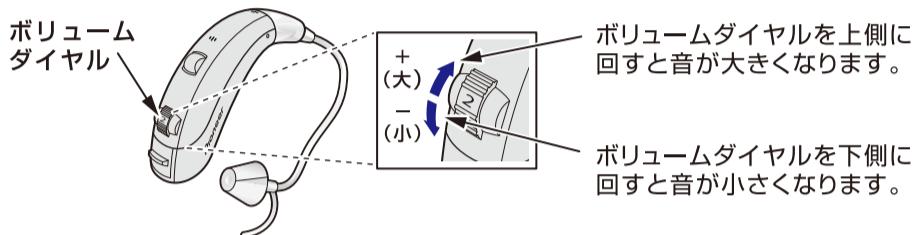
ご購入時は左右のMサイズのサウンドチューブにフリー サイズのイヤーチップが取り付けてあります。

サウンドチューブおよびイヤーチップは消耗品です。
定期的に新しい物に交換してください。
(ご購入方法はサポートシートをご覧ください。)

サイズ表示については、別紙「サウンドチューブ・イヤーチップの取り付け方説明書」を参照してください。

2.音量を調整する

ボリュームダイヤルを回してお好みの音量に合わせてください。



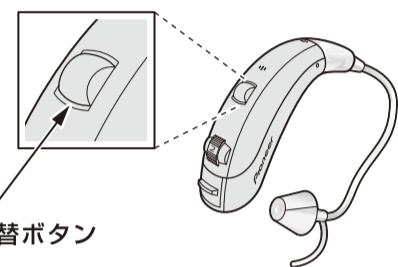
3.聞こえモードを選択する

モード切替ボタンを押して、お好みの聞こえモードを選択してください。

電源を入れたときには会話モードになります。

ボタンを押すたびにモードが切り替わります。

詳しくは、次の「聞こえモードの選択について」を参照してください。



<切り替え方法>

電源を入れた時には会話モードになります。ボタンを押すたびにモードは次のように切り替わります。

- ・電源ON ⇒ 会話モード
- ・ボタンを押す
→ アラーム：「ポン、ポン」 ⇒ テレビモード
- ・ボタンを押す
→ アラーム：「ポン、ポン、ポン」 ⇒ お出かけモード
- ・ボタンを押す
→ アラーム：「ポン」 ⇒ 会話モードに戻る

※アラーム音は補聴器を耳へ装着した状態でご確認ください。

聞こえモードの選択について

この補聴器には、3つの聞こえモードが用意されています。

お好みに合わせてモードを選択してください。

会話モード



会話を聞きやすくするモードです。
ご家族やお友達と会話をする時などにお使いください。

テレビモード



テレビの音声を聞きやすくなるモードです。テレビを見る時にお使いください。

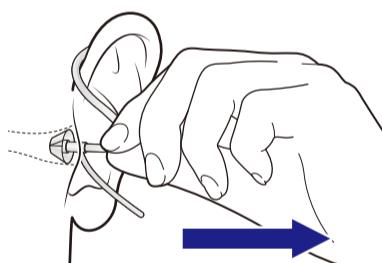
お出かけモード



外を歩く時の気になる雑音を抑えるモードです。
お散歩の時などにお使いください。

4.補聴器を外す

親指と人差し指で
サウンドチューブ
をつまみ、真横(矢印の方向)に引き
出してください。



5.保管する

電池ケースを開けます。
電池ケースを開けると電源が切れます。
携帯ケースに入れて保管してください。



一度シールをはがした場合、使用しなくても電解液の劣化によって電池寿命は短くなります。
一度シールをはがした空気電池は、使用しなくとも約1か月を目安に交換してください。

電池寿命お知らせ機能

電池残量が少なくなってくると、交換をお知らせする電子音(タタタターン、タタタターン)が、電池がなくなるまで5分おきに繰り返し鳴ります。

その後、補聴器の電源が自動的に切れます。電池交換をお知らせする電子音が鳴りましたら、必ず新しい電池と交換してください。

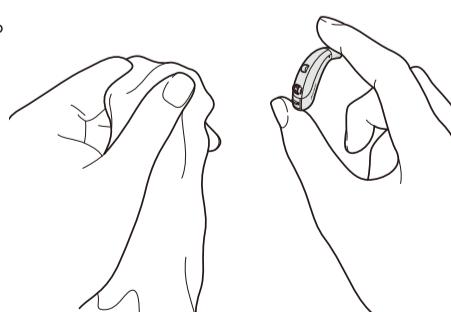
③ お手入れ

いつも清潔にお使いください。

日頃のお手入れ

■本体のお手入れ

付属の掃除ブラシで耳あかなどを取り除き、ティッシュペーパーなどで油分や湿気を拭き取ってください。



- (1) 補聴器を水や他の液体に浸すことは、故障の原因となりますので、絶対に避けてください。
- (2) シンナー、ベンジン、ベンゾール、アルコールまたは濡れた布で拭くことは避けてください。

■サウンドチューブとイヤーチップの掃除

付属のブラシやティッシュペーパーを使って、汚れや耳あかを取り除いてください。

※ サウンドチューブ内に水滴が残る危険があるため、洗わないでください。水滴が残ると音声の伝わりが妨げられたり、補聴器の電子部品に悪影響を与える可能性があります。

サウンドチューブおよびイヤーチップは消耗品です。定期的に新しい物と交換してください。

■耳あかについて

ほんの少しの耳あかでも補聴器の機能に影響を与えます。日々、耳鼻咽喉科を受診し、耳の中をきれいにしてもらってください。また、定期的に耳の検診を受けることをおすすめします。

■補聴器の保管について

補聴器はいつも乾燥した状態にしておいてください。長期保管するときには、電池を抜いてください。

- ・一度シールをはがした場合、使用しなくても電解液の劣化によって電池寿命は短くなります。
- ・一度シールをはがした空気電池は、使用しなくとも約1か月を目安に交換してください。
- ・付属の携帯ケースで保管する場合、サウンドチューブを外してください。